

# ミャンマー経済・投資センター

Japan- Myanmar Economic & Investment Center(JMEIC)



JMEIC  
[www.jmeic.org](http://www.jmeic.org)

2018年4月



## 日本・ミャンマー両国経済関係の更なる発展に向けて



### 米村理事長ご挨拶

今、ミャンマーは、残された最後のフロンティアとして世界中の注目をあびています。

2011年の民政移管後、急ピッチで民主化、経済改革が進められており、これから、ソフト、ハードのインフラ整備が必要ですが、やがて多くのビジネスチャンスが生まれることは確実です。

われわれはこうした認識のもとで、主として中堅・中小企業の海外活動の支援を目的として、当センターを立ち上げました。

皆様を心から歓迎申し上げます。



＜2012年9月 開設記念昼食会にて＞  
駐日ミャンマー大使(左)理事長(右)

### キンマウンティン 駐日ミャンマー大使 閣下ご挨拶

ミャンマーは、新政権の下、政治・経済改革を精力的に進めております。

日本も経済協力と支援を実施することを野田首相からテンセイン大統領に約束しました。

ミャンマーは地理的に重要であると同時に資源豊富な国でもあります。また、安価な賃金と安定した労働力供給を備える魅力ある国でもあります。ミャンマー国内の生産価値を上げるためには中小企業育成が必要です。

新たにスタートしたミャンマー経済投資センターが日本の中小企業をミャンマーで投資出来るための環境づくりの中核支援センターになることを期待しております。

ミャンマー大使館としても日本企業がミャンマーで投資できるよう関係各省庁と協力してまいります。



## ミャンマー経済・投資センターの組織

### 理事長

米村 紀幸(ベトナム経済研究所副理事長 元通商産業研究所次長、元APEC民間諮問委員)

### 理事

窪田 光純(ベトナム経済研究所所長)

都築 治(NPOザ・コンサルタンツミャンマー理事長、(社)日本ミャンマー友好協会専務理事)

佐藤 安信(東京大学教授、法学博士・弁護士)

小林 巽(元東芝ハイネック株式会社社長)

ティティレイ(茨城大学工学部非常勤講師、学術博士)

井上慶太(A. I. N. コンサルティング合同会社 代表社員、公認会計士)

### 顧問

福川 伸次((財)高度技術社会推進協会顧問、元通商産業省事務次官)

高島 正之(元三菱商事副社長)

西村 六善(元OECD大使、元メキシコ大使、元地球環境問題担当大使)

湯下 博之(元ベトナム大使、元フィリピン大使)

### 参与

藤村 建夫(ミャンマー日本エコツーリズム会長、元JICAミャンマー事務所長)

三宅 紘一(グローバルビジネスパートナーズ(有)代表取締役)

阿部 和博(元富士ゼロックスアジアパシフィック法務部長)

中島 耕一郎(アジア連携委員会委員長)

丸山 功((株)A・M・S代表取締役)

宮武 剛((株)ワールドビジネスアソシエイツ チーフコンサルタント)

### ●ワーキンググループ メンバーリスト

理事長 米村 紀幸

理事 都築 治、ティティレイ

参与 藤村 建夫、三宅 紘一、阿部 和博、中島 耕一郎

丸山 功、宮武 剛

事務局 鳥羽、滝口

## ミャンマー経済・投資センターの事業

### 1. ミャンマーへの投資・進出支援

- ① 投資、貿易取引のご相談
- ② ミャンマーパートナー紹介・斡旋

### 2. ミャンマー訪問・視察支援

- ① 現地の企業・工場訪問、政府担当者等とのアポイントメント手配
- ② 現地での日本語通訳手配
- ③ ミャンマーへの視察団派遣およびその手配  
(現地アレンジへのアドバイス、視察団同行、事前のセミナー開催なども含む)

#### 【2016年度実績】

・ミャンマー中小企業セミナー ヤンゴン&マンダレー  
(2017年3月6日、7日)

#### 【2017年度実績】

- ・マンダレー商工会議所とのMOU締結(2017年11月7日)
- ・日系企業ビジネスツアー支援(ぶぎん地域経済研究所)  
(2017年11月)
- ・中小企業セミナー及びビジネス交流会(2018年3月)

### 3. ミャンマーに関する情報提供

- ① 定例会での情勢報告(月1回を予定)
- ② 書籍、資料出版
- ③ ミャンマーセミナーの開催、共催
- ④ 企業内の勉強会、ミャンマーセミナーへの講師派遣

### 4. 当面の重点事業

- ① 業界別ミッションの派遣
- ② 日本の地方でのミャンマーセミナー
- ③ ミャンマー関係機関とのMOF締結

### 5. その他

ミャンマーに係る各種相談、調査、翻訳等





## 最近の例会開催実績

- 第38回例会 (2016年12月) 「ミャンマーにおける産業人材育成」(仮題) ライフパートナー株式会社 執行役員 米田泰大 氏  
「ミャンマーにおける企業調査」(仮題) 農民公益銀行グループ 顧問 木下 陽康 氏
- 第39回例会 (2017年3月) 「2017年ミャンマー展望」(仮題) 外務省南東アジア課長 宮本 哲二 氏  
「ミャンマー人材の育成と活用」 国際事業研究協同組合 エリアマネージャー 首藤 和彦 氏
- 第40回例会 (2017年4月) 「シヤン州投資フェアの開催」 前ミャンマー計画財務省投資企業管理局(DICA)・投資振興アドバイザー  
「ビジネスマッチングの様態報告」 /独立行政法人国際協力機構(JICA) 本間 徹 氏  
参加者 有志
- 第41回例会 (2017年5月) 「ミャンマー社会における仏教の役割」 日本経済大学 教授 ミヤツカラヤ 氏  
「ミャンマーにおける米粉食品の普及活動と米粉ビジネスの展望」株式会社西村機械製作所 社長 西村 元樹 氏
- 第42回例会 (2017年6月) 「ミャンマーの新投資法について」 前ミャンマー計画財務省投資企業管理局(DICA)・投資振興アドバイザー  
「ミャンマーにおけるオフショアの開発事情について」 /独立行政法人国際協力機構(JICA) 本間 徹 氏  
アイクラフト株式会社 取締役 浮田 英治 氏
- 第43回例会 (2017年7月) 「ミャンマーにおけるフードバリューチェーン構築のための工程表について」 元農林水産省 国際交渉官 荒木 康紀 氏  
「ミャンマー最新事情、特に、経済面について」 経済産業省通商政策局 アジア大洋州課 補佐 山形 宏之 氏
- 第44回例会 (2017年9月) 「ミャンマーにおける種苗ビジネスについて」 ミヨシグループ 社長 三好 正一 氏  
「ピン・ウ・ルインの開発、協力について」 ミャンマー経済・投資センター 参与 藤村 建夫 氏  
「TVインパール作戦—反響」 日本ミャンマー友好協会 理事 水戸部 真理 氏
- 第45回例会 (2017年10月) 「ミャンマーにおけるロヒンギャ問題の深層」 毎日新聞社外信部 編集委員 春日 孝之 氏  
「JICAのODAを活用した中小企業海外展開支援事業について」 独立行政法人国際協力機構 国内事業部 次長 齊藤 幹也 氏
- 第46回例会 (2017年11月) 「ミャンマーにおける日本財団の事業展開」~新たな和平支援の試み~ 日本財団 常務理事 森 祐次 氏  
「ミャンマー介護人材の将来性」 株式会社スリーイーホールディングス  
代表取締役CEO 政府認定送出機関ミャンマー・ユニティ 最高顧問 北中 彰 氏
- 第47回例会 (2018年2月) 「ミャンマー情勢 2018年の展望」(仮題) 外務省 南東アジア第一課長 齊田 幸雄 氏  
「ミャンマービジネスツアーを実施して」(仮題) ぎん地域経済研究所 取締役調査事業部長 松本 博之 氏  
「2018年活動計画」 ミャンマー経済・投資センター 理事長 米村 紀幸
- 第48回例会 (2018年3月) 「ミャンマー人材育成支援産学官ぷらっとフォーラム」 三菱商事 経済協力部長 渡邊 泰明 氏  
「ミャンマー人材採用と育成のポイント—実例から見る日本への採用方法と受け入れの注意点」 J-SAT 代表 西垣 充 氏
- 第49回例会 (2018年4月) 「ミャンマー投資法と会社法改正のポイント」 森・濱田松本法律事務所 武川 丈士 氏  
「ミャンマー人材育成と人材交流」 JICA ミャンマー日本人材開発センター 元チーフアドバイザー 金丸 守正 氏  
「ミャンマー中小企業セミナー、ビジネス交流会 報告」 ミャンマー経済・投資センター 理事長 米村 紀幸

# ミャンマー経済・投資センター 入会のご案内

今、ミャンマーは、アジアに残された最後のフロンティアとして世界中の注目をあびています。2011年の民政移管後、急ピッチで民主化、経済改革が進められており、ソフト、ハードのインフラ整備が必要であります。やがて、多くのビジネスチャンスが生まれることは確実です。われわれはこうした認識のもと、主として、中堅、中小企業の海外活動の支援を目的として、当センターを運営しております。

## ■■入会金・会費■■

	協賛会員	法人会員	個人会員
入会金	100,000円	30,000円	10,000円
年会費	600,000円	240,000円	120,000円
(月額)	(5万円)	(2万円)	(1万円)

税別

## ミャンマー投資のメリット

1. 2011年3月に民政移管され、経済改革が進みつつあり、急速な経済成長が見込まれます。
2. 天然ガス、鉱物などの資源に恵まれた広大な国土を有し、農作物も豊富です。
3. 日本政府の支援により、ティラワなどの経済特区(SEZ)において工業団地を開発中であり、税制等の優遇・支援措置もあります。
4. 低賃金で良質な労働力があり、生産拠点としても魅力です。
5. 識字率90%を超える高い知識水準です。
6. 比較的英語の通じるビジネス環境です。
7. 約5,000万人の人口があり、消費市場としても魅力です。
8. 国民の約9割が仏教徒で温かな性格です。勤勉で日本語学習熱も高い親日的な国です。
9. 治安が良い国です。
10. 特恵関税の適用が受けられることがあります。

## ■■会員サービス■■

### 1. 年会費に含まれるサービス

- 1) 例会への出席:
  - －協賛会員 5名まで
  - －法人会員 3名まで
  - －個人会員 1名のみ
- 2) 個別ビジネス相談:
  - －事前アドバイス
  - －公的支援措置アドバイス(JICA、JETRO、中小企業基盤機構など)
  - －公的機関、中小企業関係金融機関などとの連絡

### 2. 別途、有償にて提供するサービス

- 1) 現地出張アレンジ; 面談手配、ホテル手配、通訳手配など
- 2) 現地出張随行
- 3) 現地パートナー紹介
- 4) 手続き、契約関係業務
- 5) 現地工業団地紹介
- 6) 現地人材斡旋紹介
- 7) 市場調査
- 8) プロジェクトフォーメーションおよび日本側協力企業発掘  
例: JICA海外活動支援事業申請
- 9) ミャンマー勉強会などへの講師派遣
- 10) そのほかの個別相談

### 3. 協賛特典

- 1) 当センターが主催するイベントの案内等に協賛会員名を表示させていただきます。
- 2) 有償サービスを割引価格でご提供します。

## ミャンマー経済・投資センター

住所: 〒105-0004 東京都港区新橋5-6-4 トウシェ新橋 1002

TEL: 03-6809-1396 FAX: 03-6809-1396

Mail: info@jmeic.org

URL: http://www.jmeic.org

■ 入会申込書 ■

年 月 日

〒105-0004

東京都港区新橋 5-6-4 トウシエ新橋 1002  
ミヤンマー経済・投資センター宛

E-mail : info@jmeic.org

FAX : 03-6809-1354

(個人・法人・協賛 ) 会員に入会を申し込みます。

御社名

所在地 〒

申込責任者 ( 役職・氏名 )

( 印 )

資料送付先 ( 部、課、氏名、TEL、FAX、E-mail )

紹介者 ( あれば )

※必要事項をご記入の上、当センターまでE-mail・FAX・ご郵送にてご送付ください。  
※ご不明な点につきましては、当センターまで何なりとお問い合わせください。